

# 春季地区交流大 岐阜地区 会開催可否および個人・チームにおける参加可否判断について

令和3年 5月5日版

## <基本となる考え方>

- ・感染拡大を防ぐために、急遽、交流大会前や交流大会期間中に開催を中止することがあります。
- ・現在の状況では、感染を完全に防ぐことはできません。感染したことに対する差別、誹謗中傷、不当な扱いがないようにしましょう。
- ・この文章は「JBA バスケットボール活動再開に向けたガイドライン 第3版」を参考として作成しています。

## <交流会開催可否について>

### 【中止を判断するケース】

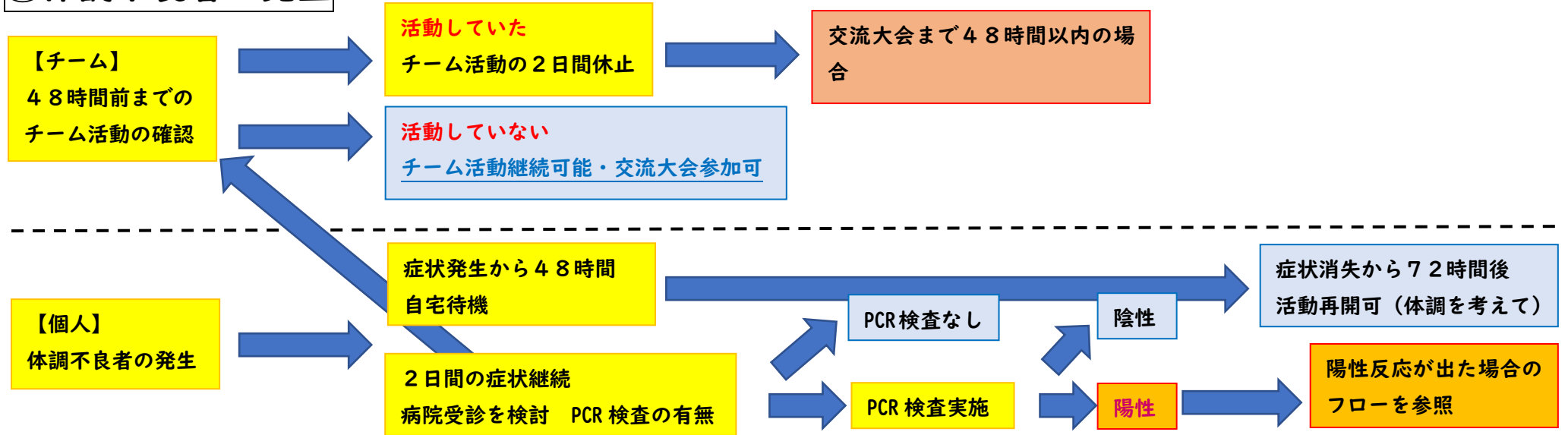
- 緊急事態宣言、または岐阜県非常事態宣言が発令された場合は、**その内容に沿って交流大会の開催を検討する。ただし、状況に応じて、中止の判断をする場合もある。**
- 岐阜県バスケットボール協会より活動制限がかかった場合は、交流大会の開催を中止する。
- 参加チームの選手が居住している市町うち、2つ以上の市町で活動制限がかかった場合（男女別）は、交流大会の開催を中止する。
- その他、U-15 部会岐阜地区が開催や大会運営ができないと判断した場合は、交流大会の開催を中止する。

## <体調不良者・濃厚接触者の定義>

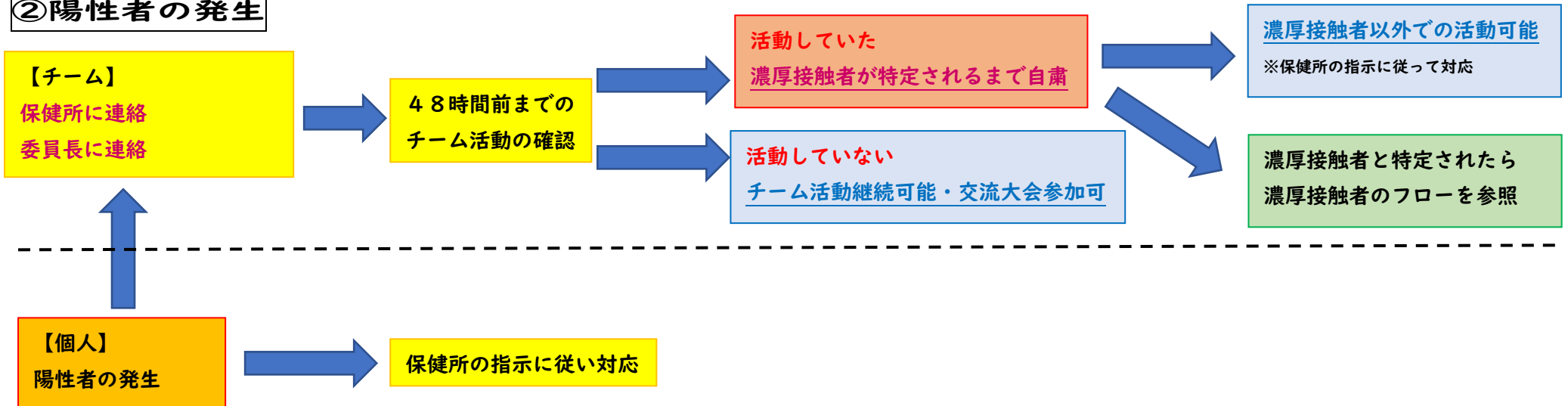
体調不良者	1. 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱などの強い症状のいずれかがある場合 2. 重症化しやすい方（高齢者や基礎疾患のある人）で、発熱やせきなどの比較的軽い風邪症状がある場合 3. 比較的軽い風邪が続く場合
濃厚接触者 ※認定は保健所	・陽性者と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があった者 ・適切な感染防護なしに陽性者を診察、看護もしくは介護していた者 ・陽性者の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者 ・その他：手で触れることのできる距離（目安として1m）で、必要な感染予防策なしで、陽性者と15分以上の接触があった者
新型コロナウイルス感染症が疑われる症状	発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐など

<個人・チームの参加可否判断について> ※ガイドライン第3版より

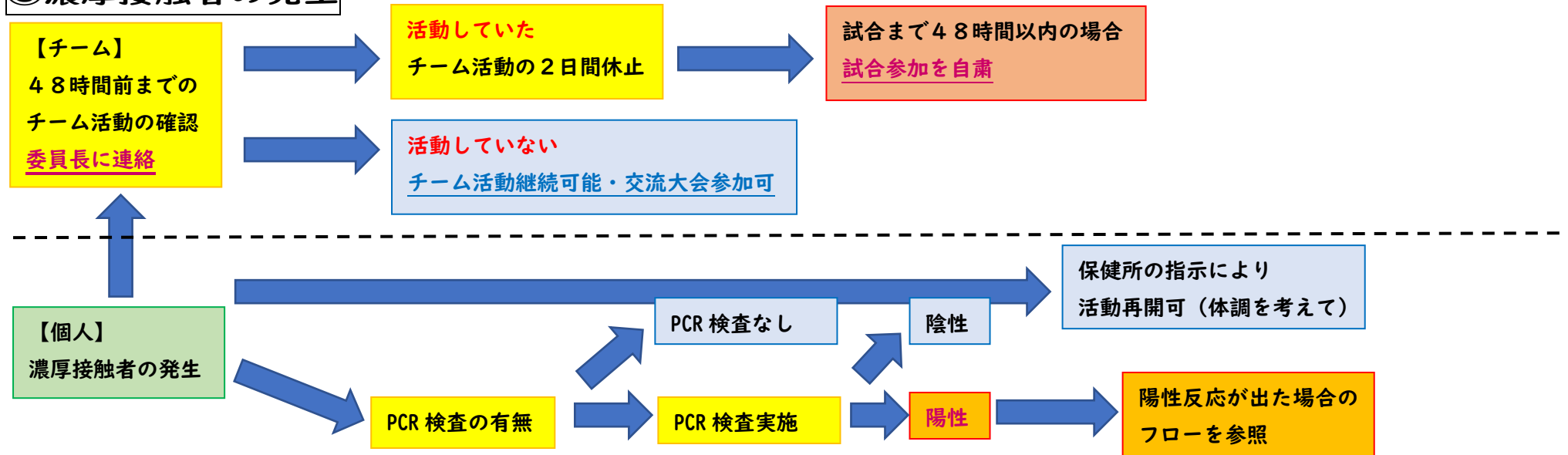
①体調不良者の発生



②陽性者の発生



### ③濃厚接触者の発生



#### <朝の自宅での検温では発熱が確認されず、会場に到着してから発熱が確認された場合について>

- ・発熱者の当日の参加を見合わせ、帰宅する可能性もある。
- ・以後の日程の参加については、健康が確認されたのち参加してもよい。病院を受診した場合は、その結果を委員長にも報告する。

#### <参加費の返金等について>

- ・5月8日(土)と9日(日)の2日分として、全チームが参加費を8日(土)に納める。この2日間のうち、1回でも試合をすれば、返金はしない。
- ・5月15日(土)と16日(日)の2日分として、勝ち上がったチームが参加費を15日(土)に納める。この2日間のうち、1回でも試合をすれば、返金はしない。

#### <その他>

- ・U-15 部会岐阜地区役員が陽性…濃厚接触者となった時には、別の人員を設けて開催する。どうしても開催に支障をきたす場合、交流大会を中止する。
- ・審判員に陽性…濃厚接触があり、どうしても審判の準備ができない場合、交流大会を中止にする。